



2026年5月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2025年10月14日

上場会社名 大黒天物産株式会社 上場取引所 東
コード番号 2791 URL <http://www.e-dkt.co.jp/>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 大賀 昌彦
問合せ先責任者 (役職名) 取締役経営企画室長 (氏名) 大賀 友貴 TEL 086-435-1100
配当支払開始予定日 —
決算補足説明資料作成の有無： 無
決算説明会開催の有無： 無

(百万円未満切捨て)

1. 2026年5月期第1四半期の連結業績（2025年6月1日～2025年8月31日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年5月期第1四半期	78,947	8.7	1,673	△36.7	1,802	△32.7	1,118	△35.6
2025年5月期第1四半期	72,609	9.2	2,643	34.3	2,679	32.8	1,736	40.2

(注) 包括利益 2026年5月期第1四半期 1,166百万円 (△32.2%) 2025年5月期第1四半期 1,720百万円 (40.4%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2026年5月期第1四半期	80.77	—
2025年5月期第1四半期	124.51	124.39

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2026年5月期第1四半期	121,313	61,690	50.8
2025年5月期	116,403	61,064	52.4

(参考) 自己資本 2026年5月期第1四半期 61,572百万円 2025年5月期 60,946百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年5月期	—	0.00	—	39.00	39.00
2026年5月期	—				
2026年5月期（予想）		0.00	—	35.00	35.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無： 無

3. 2026年5月期の連結業績予想（2025年6月1日～2026年5月31日）

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期（累計）	151,400	6.5	4,600	△1.4	4,600	△5.5	3,100	2.4	223.84
通期	312,900	6.8	10,300	5.0	10,400	3.1	6,900	1.9	498.23

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無： 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更： 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更： 無
- ② ①以外の会計方針の変更： 無
- ③ 会計上の見積りの変更： 無
- ④ 修正再表示： 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2026年5月期1Q	14,502,400株	2025年5月期	14,502,400株
② 期末自己株式数	2026年5月期1Q	653,507株	2025年5月期	653,507株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2026年5月期1Q	13,848,893株	2025年5月期1Q	13,946,482株

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー： 無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は、様々な要因により大きく異なる可能性があります。尚、上記予想に関する事項は、添付資料3ページ「1. 経営成績等の概況（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当四半期の経営成績の概況	2
(2) 当四半期の財政状態の概況	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	6
四半期連結包括利益計算書	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理に関する注記)	8
(セグメント情報等の注記)	8
(株主資本の金額に著しい変更があった場合の注記)	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	8

1. 経営成績等の概況

（1）当四半期の経営成績の概況

当第1四半期連結累計期間（2025年6月1日～2025年8月31日）における我が国経済は、景気が緩やかに回復傾向に向かう一方で、継続する地政学リスクの高まりや主要国における通商政策の影響などにより、先行きに不透明感を残す形で推移しました。また、人件費や物流コスト、建築コストの増加などにより極めて厳しい状況が続いております。

小売業界におきましては、商品価格の値上げが継続することによって、消費者の生活防衛意識は高く維持されており、消費に対する節約志向は依然として高い状態となっております。また、各企業においても人件費や物流費などのコスト上昇による販管費の増加が続いており、企業運営を取り巻く環境は厳しい状況が続いております。

このような環境の中、当社グループでは、『魅力ある店づくり6項目』（①価格、②品質、③売場、④活気、⑤環境整備、⑥接客）の徹底をスローガンに、お客様にご支持いただける小売業を目指して取り組んでおります。お客様に「安くて新鮮で美味しい商品」を提供するべく、ESLP（エブリデイ・セーム・ロープライス）による地域最安値価格を目指すことに加え、自社開発商品の中身を徹底的に『アナライズ』（分析）し改良を重ねた「高品質・低価格」なラインナップを前面に打ち出して展開するほか、自社物流の構築による物流コスト削減、産地からの最短定温物流実現による生鮮食品の鮮度向上を推進しております。さらに成長戦略として、高速多店舗化出店を掲げ、店舗数の増加によって中国及び関西の両センターの稼働率を上げることでコスト削減を実現しております。当第1四半期連結累計期間において、滋賀県、兵庫県、三重県、福岡県、新潟県にそれぞれ1店舗の計5店舗を出店いたしました。そのうち1店舗は100%センター供給店舗フォーマット（SF0店舗）での出店とすることで従来の店舗と比べて、出店コストと店舗運営コストの削減を実現しております。

これらの結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は789億4千7百万円（前年同期比8.7%増）、経常利益は18億2百万円（前年同期比32.7%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は11億1千8百万円（前年同期比35.6%減）となりました。

また、当社グループのセグメントの経営成績につきましては、小売事業以外に、卸売事業、飲食事業等を営んでおりますが、重要性が乏しいため記載を省略しております。

（2）当四半期の財政状態の概況

（流動資産）

当第1四半期連結会計期間末における流動資産の残高は、260億9千3百万円となり、前連結会計年度末に比べ8億9千3百万円増加いたしました。その主たる変動要因は、現金及び預金の減少（84億8千8百万円から82億5千9百万円へ2億2千9百万円減少）、商品及び製品の減少（98億4千7百万円から94億3千9百万円へ4億7百万円減少）などに対し、その他の流動資産の増加（57億6千8百万円から72億1千3百万円へ14億4千4百万円増加）などによるものであります。

（固定資産）

当第1四半期連結会計期間末における固定資産の残高は、952億1千9百万円となり、前連結会計年度末に比べ40億1千7百万円増加いたしました。その主たる変動要因は、有形固定資産の増加（766億2百万円から806億6千万円へ40億5千8百万円増加）などによるものであります。

（流動負債）

当第1四半期連結会計期間末における流動負債の残高は、427億7千9百万円となり、前連結会計年度末に比べ34億1千1百万円減少いたしました。その主たる変動要因は、短期借入金の増加（110億6千1百万円から117億6千2百万円へ7億円増加）に対し、支払手形及び買掛金の減少（202億5百万円から195億4千7百万円へ6億5千7百万円減少）、未払法人税等の減少（21億7千6百万円から6億3千9百万円へ15億3千6百万円減少）、賞与引当金の減少（6億9千4百万円から3億8千9百万円へ3億4百万円減少）、その他の流動負債の減少（120億5千2百万円から104億3千9百万円へ16億1千3百万円減少）などによるものであります。

（固定負債）

当第1四半期連結会計期間末における固定負債の残高は、168億4千4百万円となり、前連結会計年度末に比べ76億9千5百万円増加いたしました。その主たる変動要因は、長期借入金の増加（39億4千5百万円から115億5千7百万円へ76億1千2百万円増加）などによるものであります。

（純資産）

当第1四半期連結会計期間末における純資産の残高は、616億9千万円となり、前連結会計年度末に比べ6億2千6百万円増加いたしました。その主たる変動要因は、利益剰余金の増加（588億4千万円から594億1千8百万円へ5億7千8百万円増加）などによるものであります。

（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2026年5月期の第2四半期連結累計期間及び通期の業績予想につきましては、概ね計画どおりに推移しており、連結、個別ともに2025年7月10日公表の業績予想に変更ありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2025年5月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2025年8月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	8,488	8,259
受取手形及び売掛金	154	244
商品及び製品	9,847	9,439
仕掛品	182	163
原材料及び貯蔵品	758	773
その他	5,768	7,213
貸倒引当金	△0	△0
流動資産合計	25,200	26,093
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	48,963	50,690
土地	13,458	13,935
その他（純額）	14,180	16,034
有形固定資産合計	76,602	80,660
無形固定資産	219	203
投資その他の資産		
建設協力金	1,294	1,258
差入保証金	5,674	5,758
その他	7,541	7,442
貸倒引当金	△130	△104
投資その他の資産合計	14,380	14,355
固定資産合計	91,202	95,219
資産合計	116,403	121,313

（単位：百万円）

	前連結会計年度 (2025年5月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2025年8月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	20,205	19,547
短期借入金	11,061	11,762
未払法人税等	2,176	639
賞与引当金	694	389
その他	12,052	10,439
流動負債合計	46,190	42,779
固定負債		
長期借入金	3,945	11,557
退職給付に係る負債	49	55
資産除去債務	3,762	3,854
その他	1,390	1,376
固定負債合計	9,148	16,844
負債合計	55,339	59,623
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,760	1,760
資本剰余金	1,921	1,921
利益剰余金	58,840	59,418
自己株式	△1,685	△1,685
株主資本合計	60,837	61,415
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	109	156
その他の包括利益累計額合計	109	156
非支配株主持分	117	117
純資産合計	61,064	61,690
負債純資産合計	116,403	121,313

（2）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
（四半期連結損益計算書）

（単位：百万円）

	前第1四半期連結累計期間 （自 2024年6月1日 至 2024年8月31日）	当第1四半期連結累計期間 （自 2025年6月1日 至 2025年8月31日）
売上高	72,609	78,947
売上原価	55,705	60,766
売上総利益	16,903	18,180
販売費及び一般管理費	14,260	16,507
営業利益	2,643	1,673
営業外収益		
受取利息	7	10
受取配当金	4	4
受取賃貸料	32	44
受取保険金	16	23
助成金収入	1	72
その他	20	30
営業外収益合計	82	185
営業外費用		
支払利息	8	31
賃貸費用	15	15
貸倒引当金繰入額	0	0
固定資産処分損	19	—
その他	2	8
営業外費用合計	45	55
経常利益	2,679	1,802
特別利益		
受取保険金	—	50
特別利益合計	—	50
特別損失		
災害による損失	—	70
特別損失合計	—	70
税金等調整前四半期純利益	2,679	1,783
法人税、住民税及び事業税	705	534
法人税等調整額	236	129
法人税等合計	942	663
四半期純利益	1,736	1,119
非支配株主に帰属する四半期純利益	0	0
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,736	1,118

（四半期連結包括利益計算書）

（単位：百万円）

	前第1四半期連結累計期間 （自 2024年6月1日 至 2024年8月31日）	当第1四半期連結累計期間 （自 2025年6月1日 至 2025年8月31日）
四半期純利益	1,736	1,119
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△16	47
その他の包括利益合計	△16	47
四半期包括利益	1,720	1,166
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,719	1,165
非支配株主に係る四半期包括利益	0	0

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

当社グループにおける報告セグメントは小売事業のみであり、開示情報としての重要性が乏しいため、セグメント情報の記載を省略しております。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第1四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第1四半期連結累計期間に係る減価償却費（無形固定資産に係る償却費を含む。）は、次のとおりであります。

	前第1四半期連結累計期間 (自 2024年6月1日 至 2024年8月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2025年6月1日 至 2025年8月31日)
減価償却費	1,759百万円	2,052百万円